

TCFD提言に基づくリスク・機会に対する戦略

# 非住宅木構造の推進



JKホールディングス株式会社



建築分野の脱炭素化に向けて、木材を活用した建築物の普及が加速しており、特に商業施設・公共施設・オフィスビルなどの非住宅分野において木造化・木質化の需要が高まっています。当社は、JKホールディングスグループ4社で構成されるJK木造建築グループを中核に、非住宅木構造の普及を戦略的に推進しています。

木材は製造時のCO<sub>2</sub>排出量が比較的少ないことに加え、建築物として長期間炭素を固定する特性を有しており、建築物のライフサイクル全

体での排出量削減に貢献します。また、非住宅分野における木造化の進展は、地域材の活用拡大を通じた地域経済の活性化や、森林資源の循環利用にも寄与します。

当社は、こうした強みを活かし、設計者や建築事業者との連携を通じて非住宅木構造の普及を一層推進することで、脱炭素社会の実現と持続可能な森林資源の活用を両立する事業モデルの確立を目指してまいります。

We are “JK Timber Building Group”

## 私たちが「JK木造建築グループ」です。



### ジャパン建材株式会社

- 木質構造体の構造設計
- 木質構造体の施工
- 木質構造体の販売
- CLT加工・販売・施工



### 物林株式会社

- 木質構造体の構造設計
- 木質構造体の販売・施工
- CLT加工・販売・施工 構造用集成材の製造  
(協同組合オホーツクウッドピア)
- 構造用集成材の加工  
(北海道プレカットセンター株式会社)



### 株式会社キーテック

- 構造用LVL製造
- 内装用LVL製造
- 構造用集成材製造
- 合板及びCLT製造
- 特殊加工

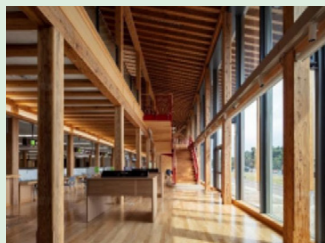


### 株式会社 銘林

- 木質内・外装建材の販売
- 和風建築内装建材の販売

## JK木造建築グループ施工抜粋事例・炭素貯蔵量

### 京丹波町新庁舎(京都府)



炭素貯蔵量

866t-CO<sub>2</sub>

延床面積

5,277m<sup>2</sup>

竣工

2021年10月

### 流山市立おおぐろの森中学校(千葉県)



炭素貯蔵量

2,835t-CO<sub>2</sub>

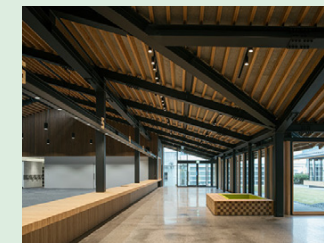
延床面積

14,568m<sup>2</sup>

竣工

2022年3月

### 久米南町役場(岡山県)



炭素貯蔵量

168t-CO<sub>2</sub>

延床面積

3,001m<sup>2</sup>

竣工

2023年11月

## 非住宅木造の推進による脱炭素社会への貢献

### 岡山県美作市新庁舎プロジェクト



当社グループでは、建築物の木造・木質化を推進することで、建築分野におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減と地域資源の循環利用に取り組んでいます。

その一例として、岡山県美作市の新庁舎プロジェクトでは、ジャパン建材木構造建築室が木構造の設計協力から木材加工、建方まで携わりました。

新庁舎は、「市民の安全・安心を支える施設」「利便性の高い施設」「人・まち・自然と調和した施設」「経済性・環境性・柔軟性に優れた施設」という基本方針のもと計画され、市民サービスの向上と災害時の防災拠点としての機能を備えています。また、自然採光や自然換気などのパッシブデザインと高効率設備の導入により、「ZEB Ready」を達成した環境配慮型庁舎となっています。

構造には、事業主より支給された美作市産木材と鉄骨を組み合わせたハイブリッド構造を採用し、地域材の利用拡大による森林資源の循環利用や地域林業の活性化に貢献しています。特に議場では、大スパンの屋根架構を構築しており、高い構造技術と加工技術が求められる意匠性の高い空間となっています。当社グループは設計事務所との協働により、この木構造の実現を技術面から支援しました。

当社グループは今後も、木造・木質化技術や地域材の活用を通じて、建築物のライフサイクル全体での環境負荷低減を推進するとともに、地域経済の活性化と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。